

第16回試験対応 オンライン1級論述試験対策 10点アップ 一夜漬け講座 90分

新しい出題形式に対して、「問題」をどう捉え、どのように「答案構成」して、どのように「解答」を記述すれば合格ラインを越えられるかを明示

新しい出題形式に対応し 本試験での問題の考え方を提示します

2026 年 12 月 11 日 (金)	20 : 00 ~ 21 : 30	会員受講料 (税込) 13,000 円	一般受講料 (税込) 18,000 円
----------------------	-------------------	---------------------	---------------------

新しい出題形式になった論述試験の得点を前回より 10 点アップを目指します。

講座では、まず、論述試験は「実技試験」であることから、ケースをどのように読み取り「問題（設問）」にどうアプローチすれば解答を導くことができるかを考えます。

そのうえで、論述試験の考え方の基本である「答案構成」を行い、解答の要素をどのような順番で、どう表現すると高得点を得られるかをお伝えします。

講座では、第 14 回の過去問について、実際に受検した方の再現答案分析から、問 1 から問 5 までの設問の意味をどう把握し、設問にどのようにアプローチし、解答用紙に、何を、どのような順番で、どう書けば合格答案になるかを新形式を意識してお伝えします。

新しい出題形式の論述試験に向けた答案の書き方をマスターすることで、12 月 13 日の試験当日、本試験の会場で、どのような問題が出題されても、安心して、落ち着いて解答に向かうことができますようになります。

■「論述試験」の解答の書き方のよくある質問への回答

論述試験の解答で一読して文意を読み取ってもらえるようにするには、「単文の短文」にします。

解答の中に書くべき要素を把握するためには、各設問の「出題の意図」を的確に理解します。

■答案構成のやり方(当会の講座の特長です)を詳しくお伝えします

論述試験で合否を分けるのは、「答案構成」です。講座では、1 級論述試験に「合格するための答案構成」のやり方を明示します。

講座の中で、解答を作成していただき、何を記述すべきかを確認して、合格答案にするための書き方を講師から具体的にアドバイスします。



※新作のオリジナル問題を自宅で解答し、当会講師による添削と解答の要素、合格者が書いた解答例をお返す「論述添削個別レッスン」のご用意もございます。

教材一式は 10 月 9 日より 問題文発送致します。

※大阪 10 月 31 日(梅田)・東京 12 月 6 日(御茶ノ水) 対面形式の“論述 10 点アップ講座” ご案内中